

## 箱館戦争の史跡

### 本 町

- ・意富比神社境内での戦い跡
- ・光明寺新政府軍・榎本軍戦死者の墓

### 南大野

- ・新政府軍の墓

### 市 渡

- ・土方隊野戦病院跡
- ・土方隊作戦会議の市渡神社
- ・小川地区戦死者の墓石
- ・焰硝倉の跡



新政府軍戦死者の墓・中山

### 中 山

- ・台場山塹壕跡及び仮埋葬地
- ・緒戦の地天狗岳
- ・新政府軍佐藤安之助墓及び仮埋葬地



榎本軍戦死者の墓・光明寺

史跡を  
訪ねてみよう！

## 戦いのあらまし

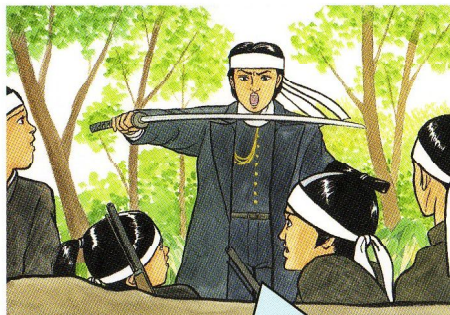
明治元年(1868)10月20日、榎本軍は鷺ノ木に上陸し五稜郭へ向かった。大鳥圭介隊は、新政府軍を大野村(現北斗市本町)の意富比神社で早朝撃退・追撃した。

翌2年にかけて、榎本政権は新政府軍の反攻を想定し、江差山道周辺に台場や散兵壕を築いて防護を固めた。

同2年4月9日新政府軍は、乙部に上陸し三方面に分かれ五稜郭を目指した。榎本軍は土方歳三を二股口問道総督に任じ、16箇所の胸壁(塹壕)を構築し同13日から26日まで激戦を繰り広げ、土方隊は数倍の新政府軍を再三撃退した。

榎本軍は各地で政府軍に圧倒され、同29日孤立を恐れ、撤退を余儀なくされた。

(二股口＝  
台場山の  
箇所は裏  
面)



土方；退くものは斬る！

## 箱館戦争 北の激戦地

### — 台場山 —



ひじかたとしぞう  
土方歳三

### 二股口の戦いで新政府軍の 猛攻を防いだ！

◆問い合わせ 北斗市郷土資料館  
041-1201 北斗市本町2丁目12番7号  
(0138) 77-6681

発行；大野文化財保護研究会  
(略称；文保研・ぶんぽけん)

協賛；北斗市観光協会

2010年6月